

G7 サミットって何？ 何を話し合うの？

受講料
無料

日程

2023年4月28日(金) 18:30～20:30

受講
形態

対面

東千田キャンパス総合校舎L5階地域連携フロアSENDA LAB

※公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

オンライン

Zoom

対象

どなたでも（高校生、大学生も歓迎！）

定員

（対面）40人（オンライン）100人（申込先着順）

プログラム

1時限目 講義 18:30～19:30

そうだったのか！G7サミット
G7サミットの取材最前線
多国間協調の停滞とG7サミット
ウクライナ危機とウクライナ支援ネットワーク

広島大学 法学部長
広島テレビ解説委員
広島大学 准教授
広島大学 准教授

永山 博之
長島 清隆
長久 明日香
荒木 隆人



広島テレビで毎週金曜
G7サミット関連の解説コーナーを担当する
長島解説委員による講義もあります

2時限目 ディスカッション 19:35～20:30

1時限目の講師4人によるフリーディスカッション
※受講者からご質問・ご意見をいただきながら、進めていきます。

申込方法

申込フォームからお申込みください。
<https://forms.gle/MoQpgeEXWjYSQocD7>



締切:4月21日(金)

お問い合わせ先
広島大学学術・社会連携部地域連携部門
082-424-5691

会場マップ

総合校舎L棟5階





そうだったのか！G7サミット

広島大学 法学部長 永山 博之



G7サミットがいつ、どのように始まったのか、どのようなことが話し合われるのか、G7サミットの性格の変遷、ロシアが加入し(1998-2013)資格停止になっている理由など、G7サミットの概要についてお話しします。

G7サミットの取材最前線

広島テレビ報道制作局アナウンス部長/解説委員 長島 清隆



日本でのG7サミットは過去に6回開催されていますが、被爆地で開かれるのははじめてです。久々の都市部での開催ということもあり、近年のサミットとは違った光景も見られそうです。報道機関から見た今回のサミットの注目点や、メディアはどのような態勢で取材に臨むのかなどお伝えします。

多国間協調の停滞とG7サミット

広島大学 准教授 長久 明日香



近年、国連やWTOといったグローバルな国際機関における多国間協調の停滞が目立っています。その背景には、先進国と途上国との対立や、政治体制をめぐる対立などがあります。そうした中で、主要先進国の首脳によるG7サミットはグローバルな課題への対処を議論する場としてどのように機能しているのかを考えます。

ウクライナ危機とウクライナ支援ネットワーク —カナダ・多文化主義の成立を中心に

広島大学 准教授 荒木 隆人



今回のG7サミットの主要議題としてウクライナ危機に対するG7参加国の対応がありますが、G7の中でもカナダは積極的なウクライナ支援で知られています。その理由の一つは、カナダにおけるウクライナ移民の強い影響力です。カナダの国是である多文化主義の成立にウクライナ移民が果たした役割を検討し、その影響力の強さについてお話しします。